



# 2022 日本自動車殿堂 歴史遺産車

日本の自動車の歴史に優れた足跡を残した名車を選定し  
日本自動車殿堂に登録して永く伝承します

Cars that blazed the trail in the history of Japanese automobiles are selected,  
registered at the Hall of Fame and are to be widely conveyed to the next generation.

## スズキ GSX1100S KATANA/GSX750S



SUZUKI GSX1100S KATANA/GSX750S



発売当時スズキが欧州各地に現地法人を設立していたこともあり、GSX1100S KATANA は予想以上の販売を記録し、欧州のみならず世界各国のオートバイファンの羨望を集めた。

### スズキ GSX1100S KATANA(1981年)主要諸元

全長	2260mm	型式	—
全幅	715mm	エンジン型式	GSX1100E
全高	1205mm	駆動方式	チェーン
ホイールベース	1520mm	エンジン	4サイクル、空冷DOHC、4気筒
最低地上高	—	ボア×ストローク	72×66mm
		総排気量	1,074cc
車両重量	232kg (乾燥)	圧縮比	9.5
乗車定員	2名	最高出力	111ps/8500rpm
最高速度	235km/h	最大トルク	9.8kg.m/7000rpm
最小回転半径	—		
登坂能力	—	変速機	常時噛合式前進5段
タイヤサイズ前	3.50-19インチ	価格	—
タイヤサイズ後	4.50-17インチ		



1982年に発売された国内仕様の「GSX750S」。オリジナルのクリップオンハンドルは、アップハンドルに変更。エンジンは自主規制により排気量は747ccとされ、最高出力は69馬力、価格は598,000円。



最終モデルとして2000年に国内発売されたGSX1100S KATANA「ファイナルエディション」。シリアルナンバーが入ったプレートが取り付けられていた。

### ■絶賛を浴びたプロトタイプのデビュー

GSX1100S KATANA／GSX750Sのルーツは、1980年9月のドイツで催されたケルンショーで発表されたプロトタイプにさかのぼる。「日本刀」をイメージしてデザインされ、風を切り裂くような大胆で斬新なプロトタイプは、デザインはもとより性能も反響を呼び、“ケルンの衝撃”と称された。

「刀(カタナ)」という愛称で呼ばれたこのデザインにはドイツの「ターゲットデザイン」が関係したといわれている。

レーサーレプリカと呼ばれるものとは異なるコンセプトのこのモデルは、車名をGSX1100S KATANAとして1981年1月から、欧州に向けて輸出発売を開始、爆発的なヒット作になり、GSX1100S KATANAは欧州におけるスズキのシェア拡大や、ブランドの確立に大きく貢献している。GSX1100E用のエンジンをベースとして、さらに性能を向上させたエンジンは、空冷直列4気筒のDOHC、排気量は1074cc、圧縮比9.5で111馬力を発生、最高速度235km/hであり、200km/hを超えるスピードで巡航可能な高性能なモデルであった。

### ■一年遅れて登場した国内モデル

日本に関しては、当時は国内販売向け二輪車種の排気量を750cc以下とする自主規制があったため、排気量を抑え、ハンドルなどの意匠を変更した



1981年のGSX1100S KATANAを原点として、トラクションコントロールなどの最新技術を駆使して開発され、2019年に発売されたKATANA。

GSX750Sが1982年から発売された。その後、国内でも人気を得て、250cc、400ccにも同デザインが展開されて幅広いユーザーに支持された。

### ■ついに国内にGSX1100S KATANA が投入

1994年には日本において二輪の排気量上限が撤廃されたため、これを受けてGSX1100S KATANAは国内でも販売が始められた。そして1999年秋の東京モーターショーでは、GSX1100S KATANAのファイナルエディションが生産されることを発表、2000年3月から1100台が限定販売され、GSX1100S KATANAは発売から20年間にわたって、ロングセラーとして、人気を維持したまま生産を終えたのである。

### ■KATANAの復活

しかし2019年には、KATANAのファンからの熱い要望に応えるように「Forging a New Street Legend(新たなるストリートバイクの伝説を鍛造する)」を開発コンセプトとする最新の技術を搭載した新時代の「KATANA」が復活・誕生した。

GSX1100S KATANA／GSX750Sは、世界の二輪市場において新しいジャンルを切り拓いた歴史に残るオートバイであるといえるだろう。

(日本自動車殿堂 研究・選考会議)